



漢字ノートのねらい

漢字は中国で4000年から3500年前頃にできた文字です。

その漢字一つ一つの成り立ち(成り立ち)を学ぶと、大昔の人(先人)の知恵や願い、様々な想いに感動し、共感も覚えます。

ただ単なる文字として、記号として覚えるのは時に苦痛を伴います。先人が遺してくれた文化遺産として漢字を受け継いでほしいのです。機械的に書き順と読みを覚え、テストをしたら忘れてしまうという貧しい学習にしてほしくないのです。

書き順を唱えながら、一日に一文字・二文字と学習すれば家庭学習の習慣も身につきます。

by 南のアンパンマン

南5年招待 赤チーム結果 2・11 文化大G

○チームのめあて

- 1) ボールを持っている敵に早くアプローチする。
- 2) ワンツートンを使い攻撃する
- 3) 敵より先にボールに触る。
- 4) 第一DF・第二DFを明確にしドッキングでボールを取る。
- 5) 選手みんなでコーチングをする。
- 6) 浮き玉の処理

○達成度

ドリブル・アプローチ・ボールを取られたら取り返す

全試合において全選手GANBAって自分たちの目当てを達成しようとする意識がとても感じ取れました。

浮き玉に関しても相手より先に触ろうという意識・ヘディングといった対応も見られ試合結果ではなく選手一人ひとりの成長が見られた試合内容でした。

○コーチ所見(記入者: 岩田 知)

<<一試合目>> ■南八王子0-4白百合(前半0-2)

- ・カウンター攻撃やサイドアタックが見られました。
- シュートも何本か打ちましたが欲しくも枠外へ。

<<二試合目>> ■南八王子1-5葉山(前半0-1)

・得点者 珍部くん(後半5分)

前半はディフェンス陣が頑張りなんとか1点に抑え攻撃陣も果敢に攻めを見せ大変良い試合展開でした。

後半に入りようやくチャンスが来てゴール前へパスを受けた珍部くんが確実にシュートを決めて1点。

その後もゴールエリア内へドリブルを仕掛けた佐藤くんが倒されましたが、惜しくもPKならずといった見ごたえのある二試合目でした。

<<三試合目>> ■南八王子0-3西原(前半0-3)

前半に3点決められましたが集中も切らさずディフェンス陣が頑張り、後半は0点に抑えるという選手一人ひとりの気迫が感じられた試合展開でした。

<<四試合目>> ■南八王子0-7陶鎔元八(前半0-3)

選手のスタミナも限界が来たのか動きも悪くなり相手にいいようにやられてかなりの得点を許してしまった試合内容でした。



第一試合から第三試合までは選手一人ひとりの対5年生という緊張感が感じ取られた試合内容でした。でもこの5年招待という新しいチャレンジができて選手一人ひとりが成長し良い経験ができたこと私なりに感じ取れました。

メッシ選手や長友選手、乾選手・宇佐見選手のように、個人技で突破できる、試合を決めることできるレベルの高さがチームをより強くします。1対1で勝てる選手になりましょう。そのためのスキルを磨きましょう。サッカーを何倍も楽しむことにもなります。

めざせ東京代表!!めざせベルリン!!

by 岩田知コーチ

南5年招待 白チーム結果

○めあて 攻撃: DF裏狙い、パス&ゴー、渡り廊下使う
守備: 第一DF、取られたら取り返す



○達成度

DFの裏をねらう動き・パスもなかった。パス&ムーブは2度観られた。

渡り廊下はよく使えていた。しかし、ライン際でのファーストタッチの足が逆になることが多かった。ヘディングで跳ね返すべきボールを足で受けていた。

DFのコミュニケーションがほとんどなかった。ドッキングができなかった。

○試合結果

・南八王子2-0陶鎔元八 前半1-0 得点 金子君 五島君

前半8分左からのスローインを金子君が左足でダイレクトのミドルシュート。GKの頭上を越えて先制!後半5分、五島君右サイドをドリブル突破から右足でシュート。左サイドネットを揺らす!! 力のあるチームに完勝!滑り出し上々!!

・南八王子0-3富士見丘 前半0-2

ドッキングができず、1対1で負けることが多く、パスでも崩されてしまった。

・南八王子1-2青梅 前半0-0 得点 五島君

押し気味に試合を進めていたが、逆襲から2失点。後半14分、右サイドから五島君がドリブル突破、シュートで一矢報いる。工藤君のドリブルが冴える。

・順位決定戦 南八王子1-2葉山JGK 前半0-0 得点五島君

青梅戦と同様の展開で勝ちを逃す。相手DF裏に出たボールを五島君が右足で浮かせてGK頭上を抜き1点を返す。金子君の中盤でのドリブルでよい溜ができる。福岡君のドリブル、ダブルタッチの連続技、ターンが見事だった。

総評 いづれも接戦でしたが、勝ちきれませんでした。なかなか得点に結びつく攻撃ができていません。五島君のドリブル力、金子君のミドルシュートはすばらしかったです。でも、コンビネーションを使った得点も欲しい。

めあてにあった、■DF裏へのアーリークロス、■カットインからのサイド展開→クロス■ポストプレーからの裏への展開・・・攻撃のバリエーションをどんどん増やしていこう。その為には、しっかり5つを観て、周りを動かそう!!プレーの幅を増やすには、失敗を恐れずに、どんどんチャレンジしていこう。

by 中野コーチ